

# 令和元年度教育活動に関する保護者・職員アンケート（前期学校評価）

（学校経営・運営ビジョンの内容を評価の項目・観点とする）

学校評価委員会

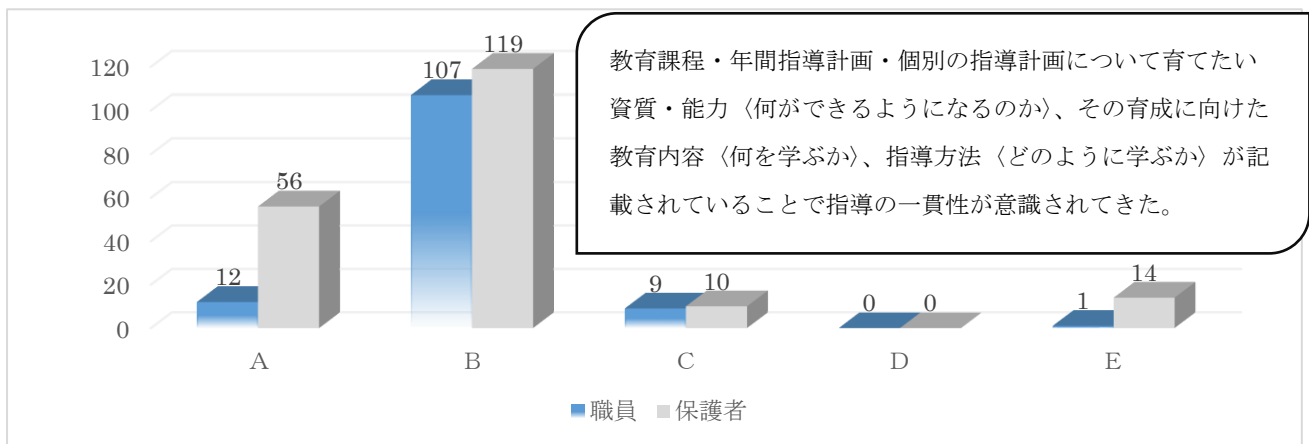
A・・・とてもよくできている B・・・よくできている C・・・あまりできていない D・・・できていない E・・・わからない

## 重点目標・重点事項

### 1 【重点目標】

職員・・・「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて組織的・計画的に指導を行います。

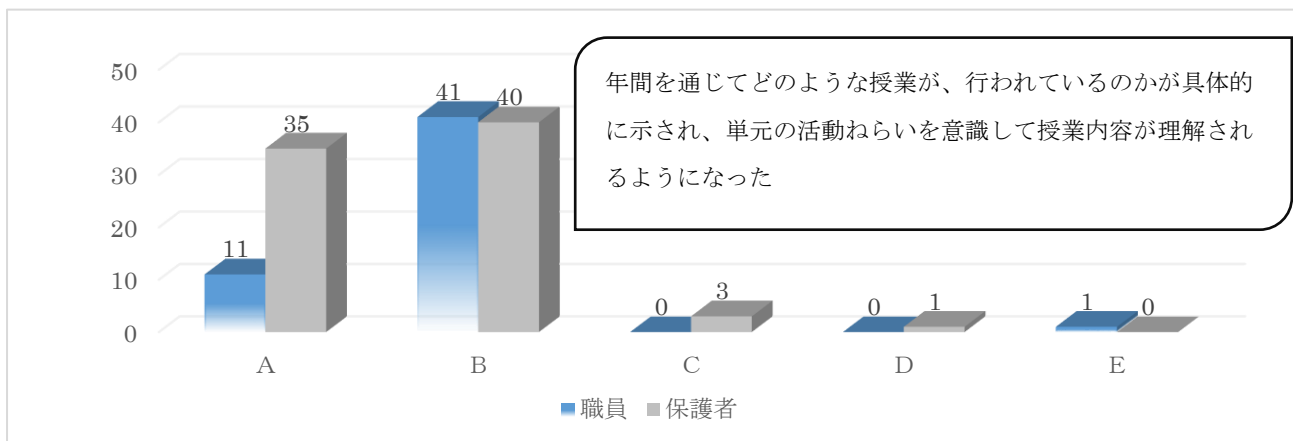
保護者・・・（育てたい資質・能力〈何ができるようになるのか〉、その育成に向けた教育内容〈何を学ぶか〉、指導方法〈どのように学ぶか〉を意識し、組織的・計画的に指導を行っている。）



### 2 【小学部重点事項】

職員・・・単元・題材内で育む資質・能力を明確にして、年間指導計画に位置付けるとともに、資質・能力を習得することを目的とした授業づくりに努める。

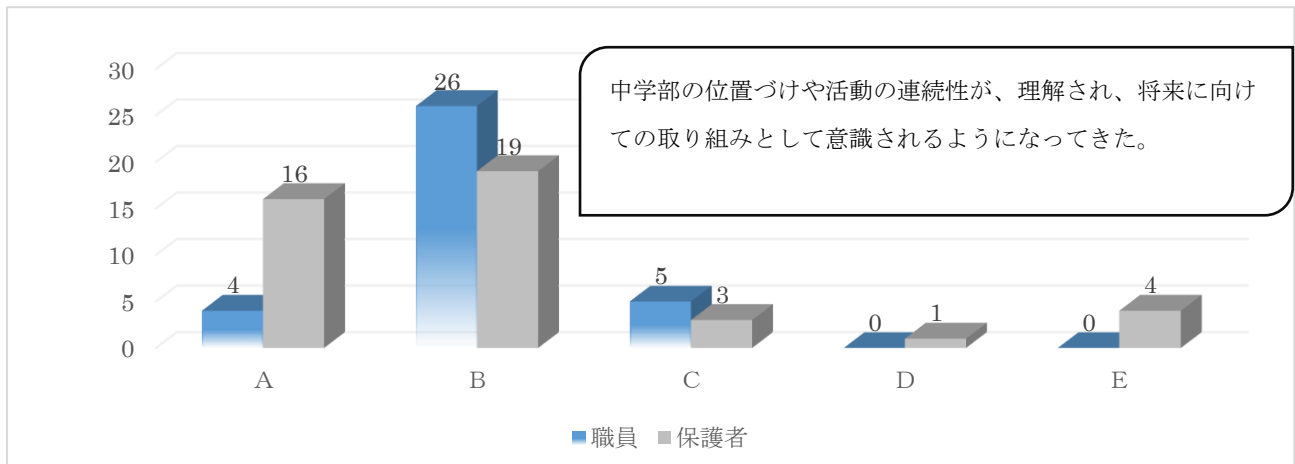
保護者・・・（年間指導計画の説明や個別の指導計画の説明がされ、育てたい資質・能力が意識された授業を行っている。）



### 3 【中学部重点事項】

職員・単元・題材内で育む資質・能力を明確にして、年間指導計画に位置付けるとともに、資質・能力を習得することを目的とした授業づくりに努める。

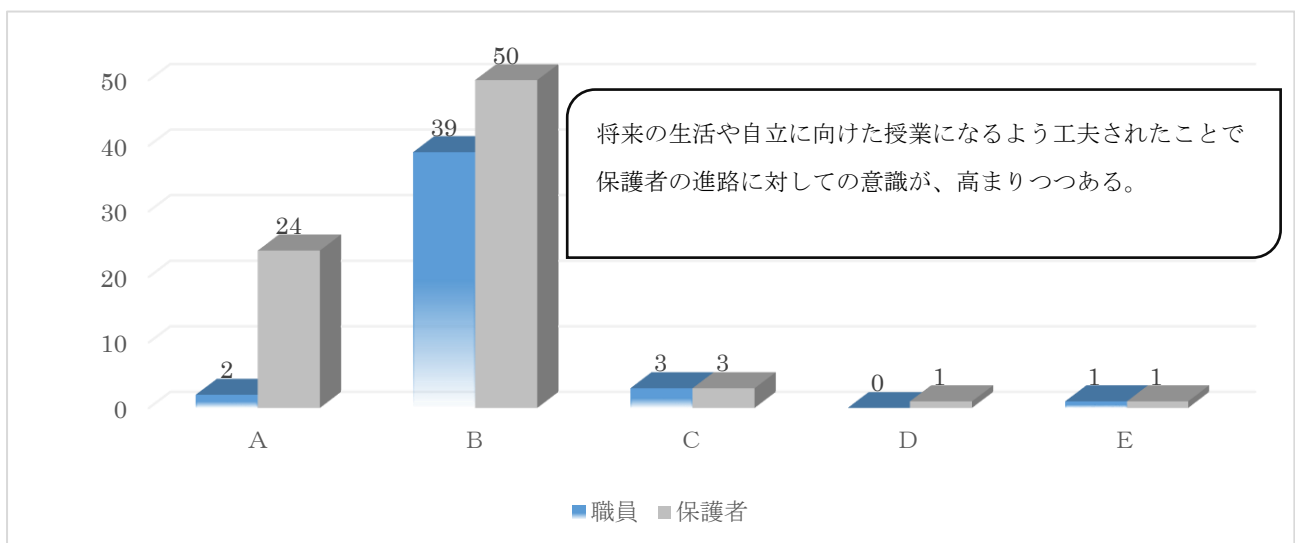
保護者・(年間指導計画の説明や個別の指導計画の説明がされ、小学部の学習の積み上げや、高等部へのつながりを意識した授業を行っている。)



### 4 【高等部重点事項】

職員・地域や社会の状況を幅広く視野に入れ、関係機関と連携し、自立と社会参加につながる体験的な学習を実施します。

保護者・(各教科等における教育内容が明確になった年間指導計画が作成され、授業を行っている。)

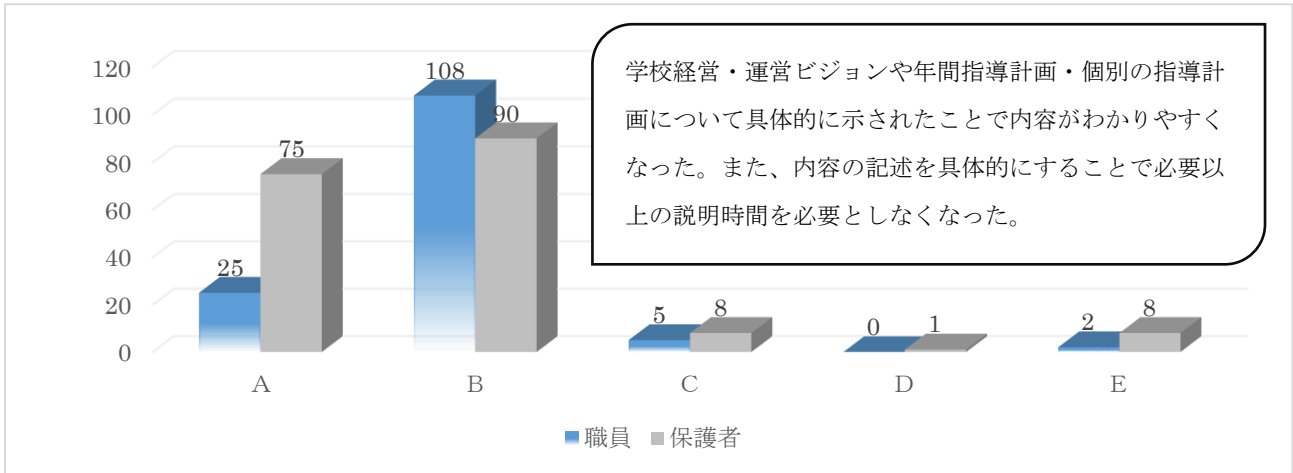


## 教務

### 5 【保護者への十分な説明】

職員・・学校経営・運営ビジョンや年間指導計画・個別の指導計画について保護者へ説明する機会を計画的に設定する。

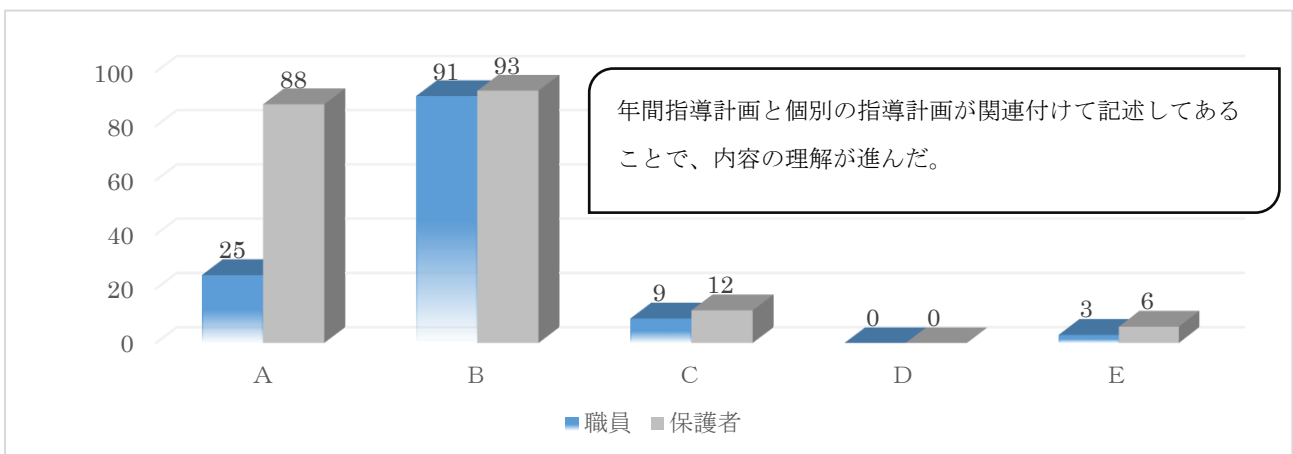
保護者・(学校経営・運営ビジョンや年間指導計画・個別の指導計画について十分な時間が確保されている。)



### 6 【個別の指導計画】

職員・・年間指導計画が具体的に記述され、個別の指導計画で育てたい資質・能力がわかりやすく説明されている。

保護者・(個別の指導計画が、保護者との話し合いで作成され、わかりやすく説明されている。)

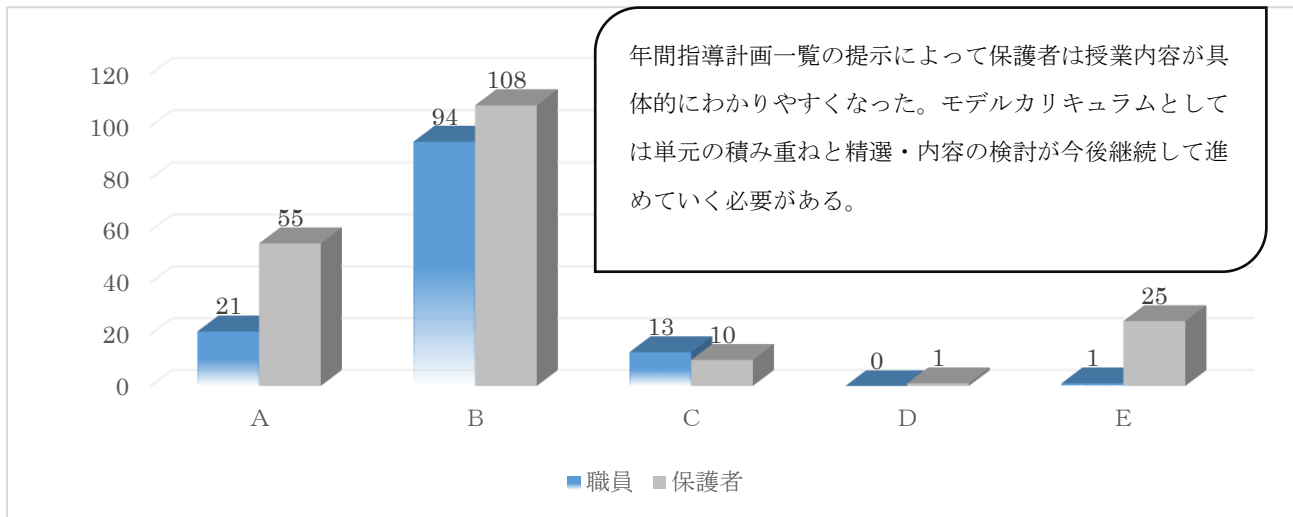


## 研修

### 7 【研究推進】

職員・・・モデルカリキュラムの開発（年間指導計画一覧の作成）や授業づくりに積極的に取り組んでいる。

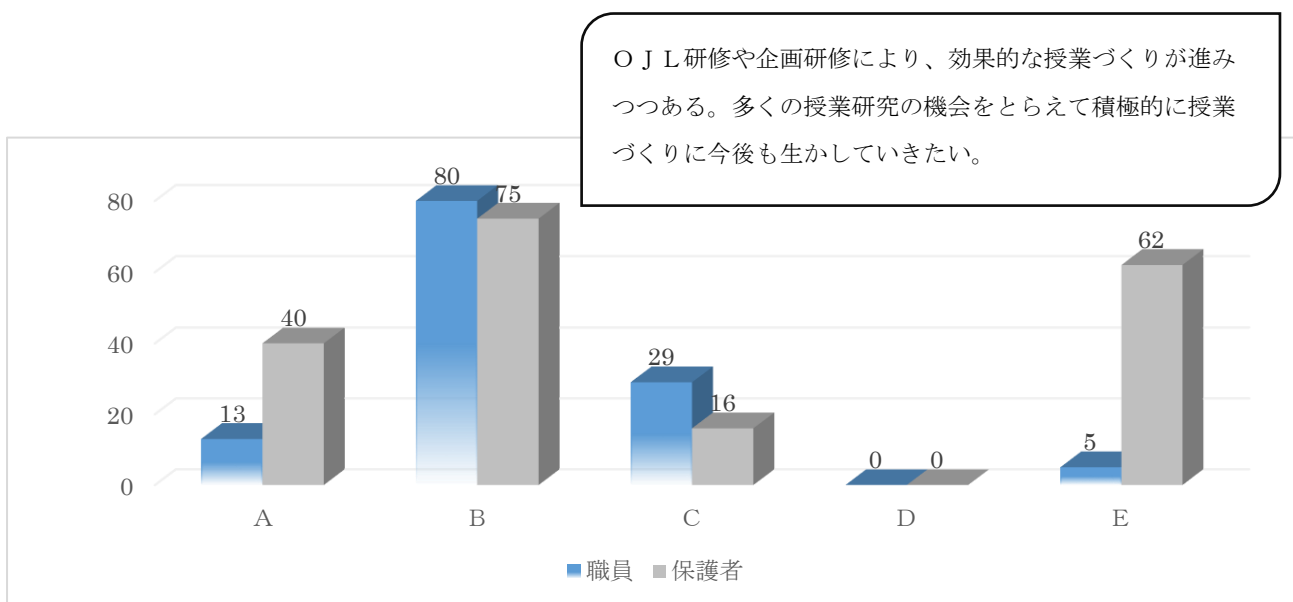
保護者・・・（年間指導計画一覧を基に実際の活動が、わかりやすく説明されている。）



### 8 【現職教育】

職員・・・O J L研修や企画研修に積極的に参加し、授業づくりに役立っている。

保護者・・・（学校で取り組んでいることがわかり、少しずつ授業が変わってきたと感じている。）

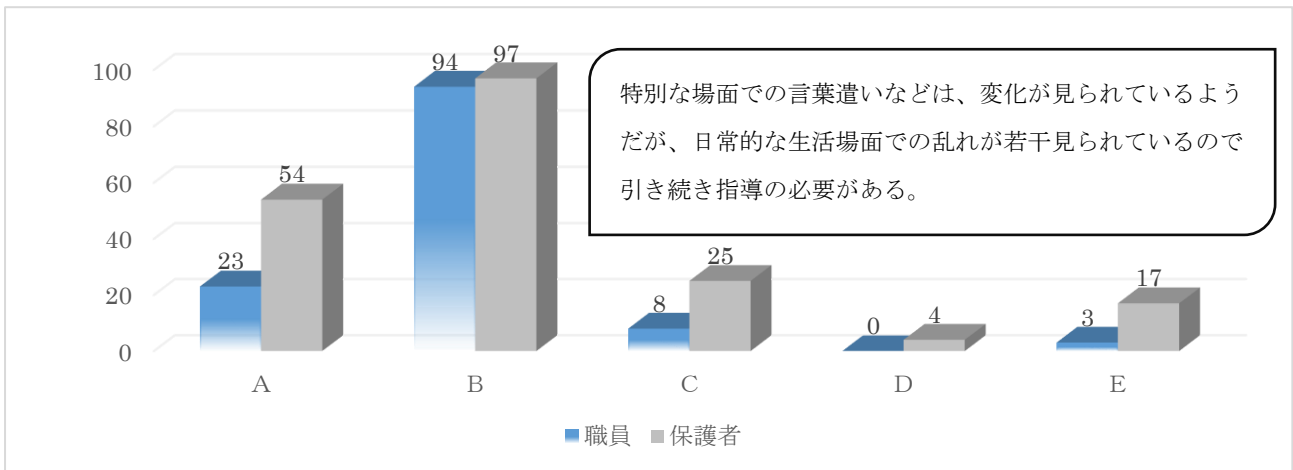


## 生徒指導

### 9 【生徒指導の改善・充実】

職員・・清潔できちんとした身なりや目上の人に対する言葉遣い、行動などについて継続して指導している。

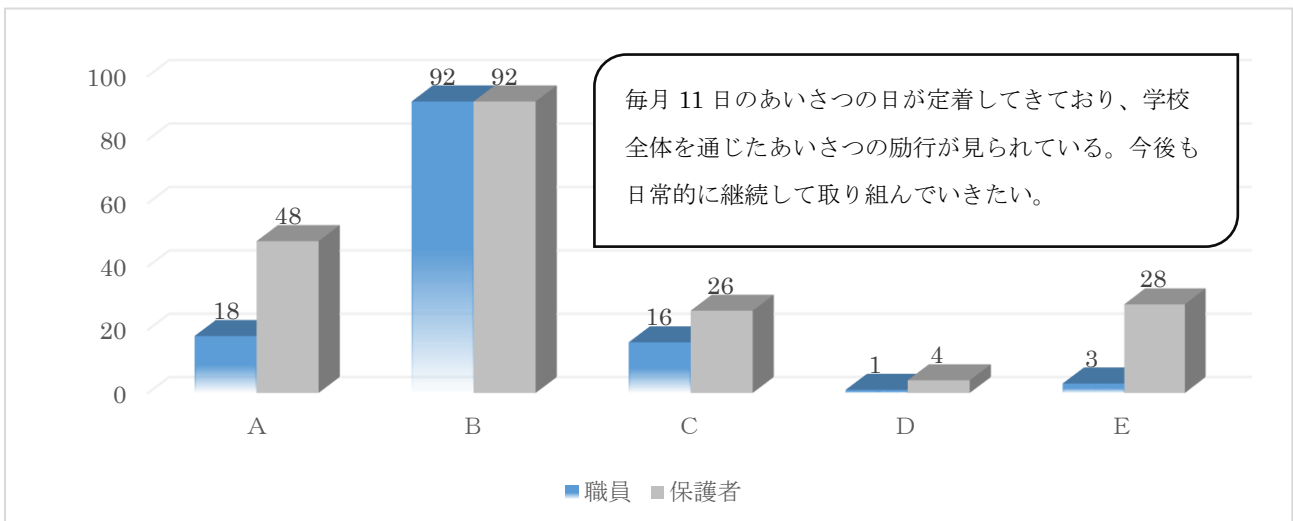
保護者・(家庭においても身なりや言葉遣いに望ましい変化が見られている。)



### 10 【自立と社会参加に向けた指導】

職員・・毎月11日をあいさつの日とし、生徒会が昇降口で実践することで学校全体にあいさつ習慣が身についてきている。

保護者・(家庭において児童生徒は、率先してあいさつができるようになった。)

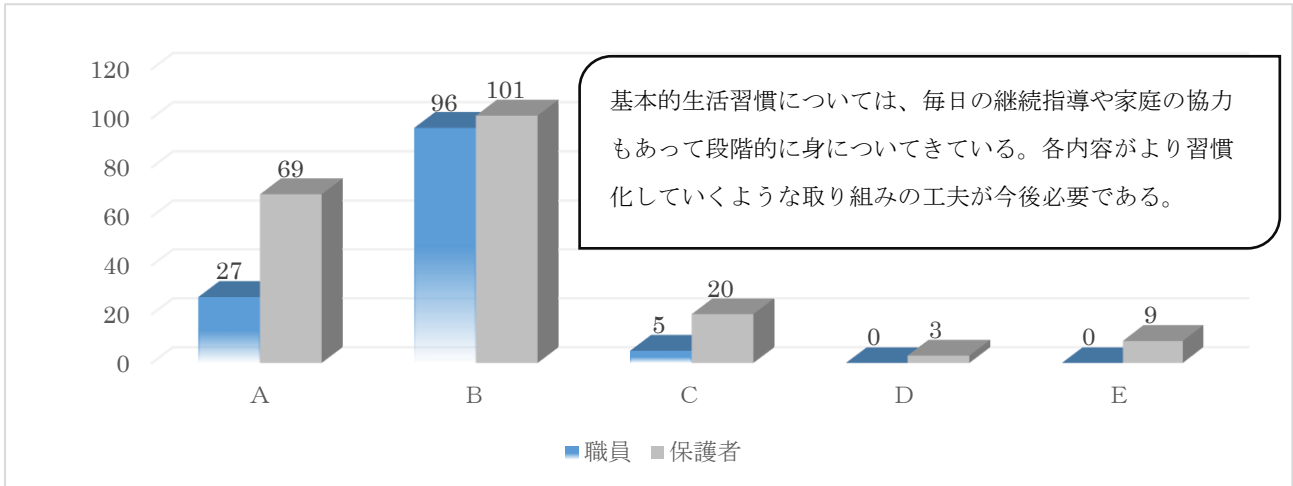


## 保健

### 11【生活指導の充実】

職員・・・着替えや歯磨き、手洗い、排せつなど日常生活の基本的な生活習慣について段階に応じて指導されている。

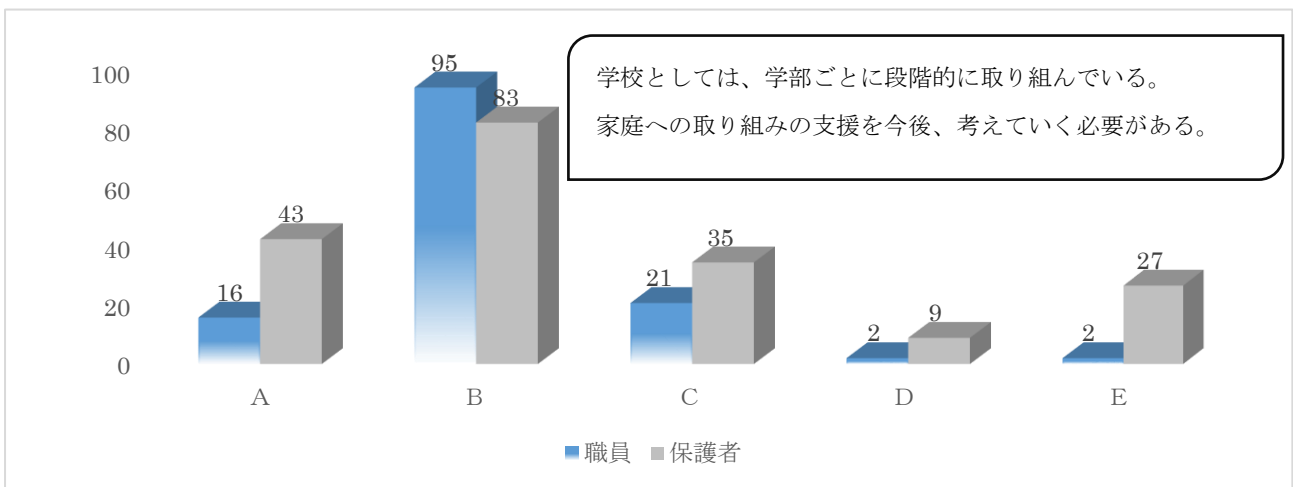
保護者・・・(家庭において保護者の言葉がけがなくても、率先して着替えや歯磨き、手洗い、排せつなどができるようになっている。)



### 12【保健指導の充実】

職員・・・学部ごとに、食育や性に関する指導を行っており、内容を家庭に伝えている。

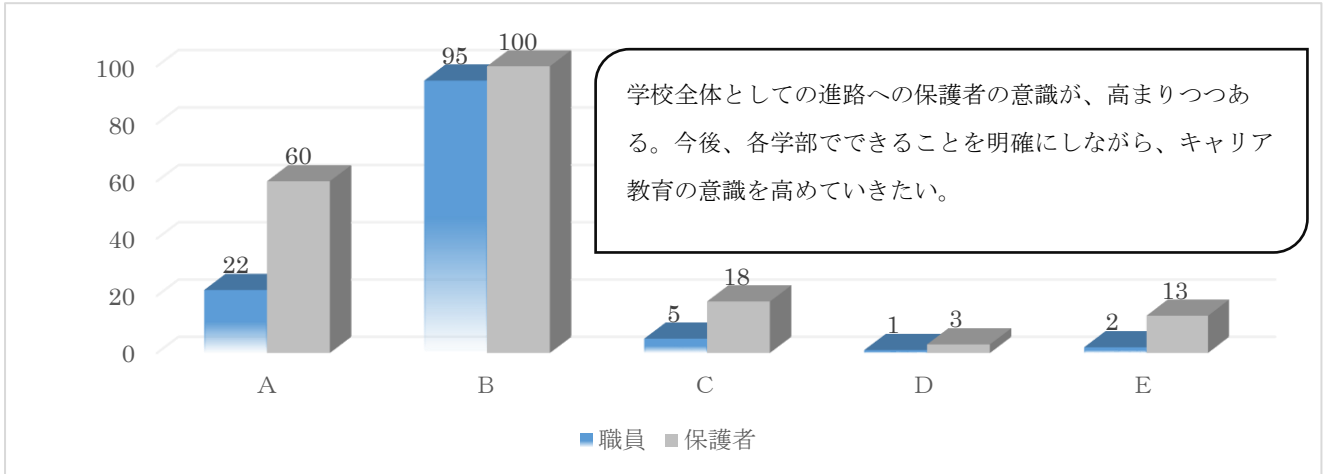
保護者・・・(家庭でも食事(メニュー)に気を付けたり、性(男の子・女の子)に関する話をすることがある。)



## キャリア支援

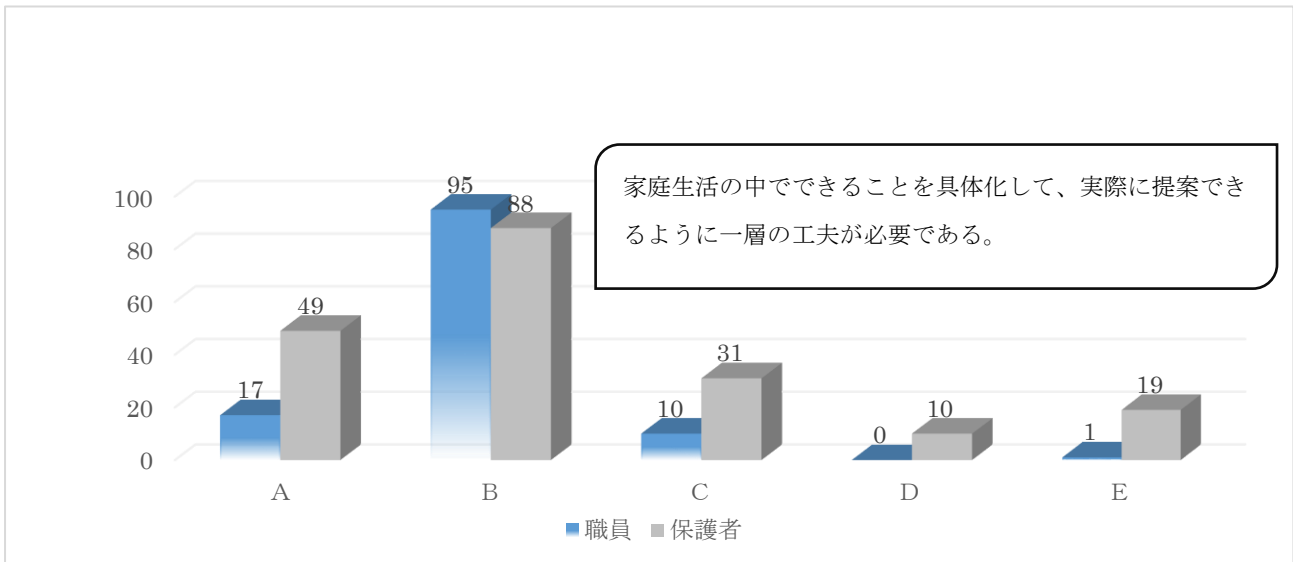
### 13【進路指導の充実】

職員・・・就労や実習先の開拓に向けて、積極的に作業所や事業所を対象に学校見学会を実施している。  
保護者・・・(保護者対象に進路研修会が開かれ、必要な情報が十分に提供されている。)



### 14【キャリア支援の充実】

職員・・・小・中・高の実年齢や発達段階に応じたキャリア教育の内容について「社会参加」や「働く意欲」を意識して指導している。  
保護者・・・(家庭において、お手伝いなどの決まった仕事を毎日させている。)

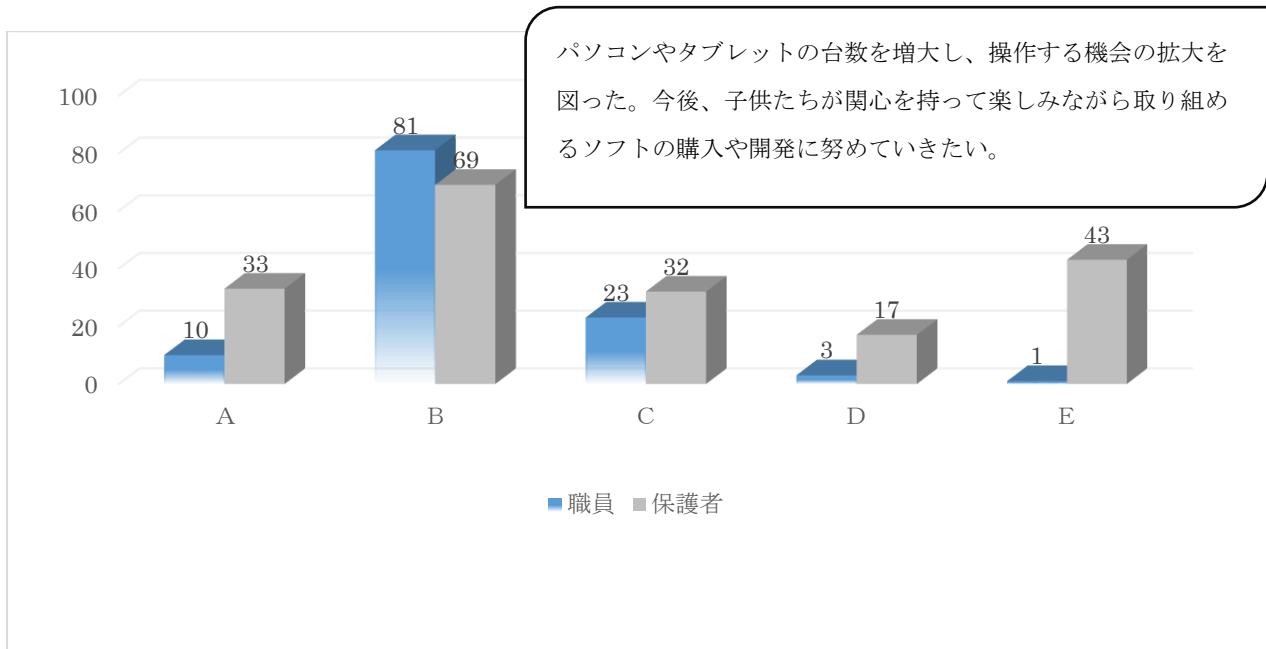


## 情報教育

### 15【専門的知識の向上】

職員・・・学部に応じてパソコンデータ入力、タブレット操作などの操作向上に取り組んでいる。

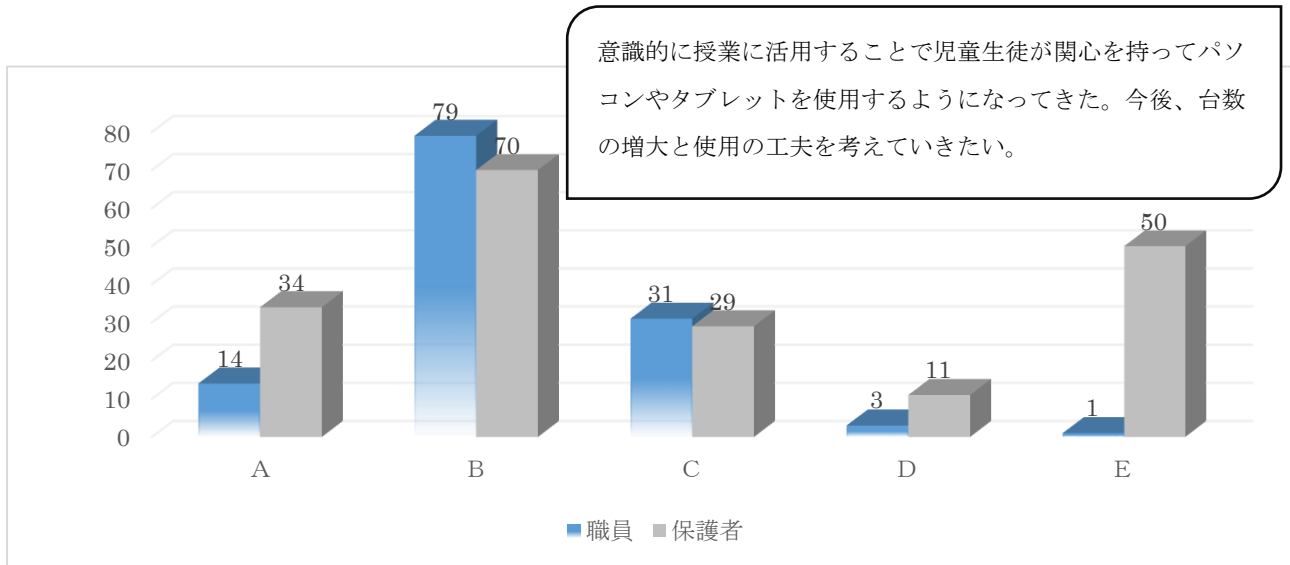
保護者・・・(家庭にあるパソコンやタブレットに触れる機会がある。)



### 16【授業への活用】

職員・・・パソコンやタブレットなどを活用した授業に積極的に取り組んでいる。

保護者・・・(生活の中でパソコンやタブレットに触れる機会がある。)



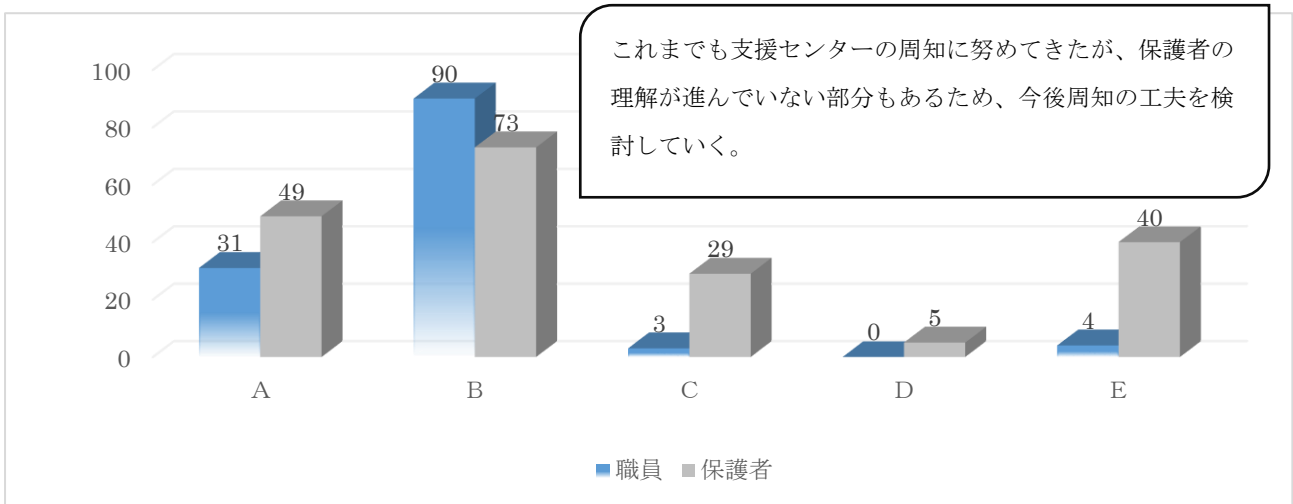


## 教育支援

### 17【地域の特別支援教育の充実】

職員・・・教育支援アドバイザーや特別支援教育コーディネーターとケース会などを通じて相談できる環境が整っている。

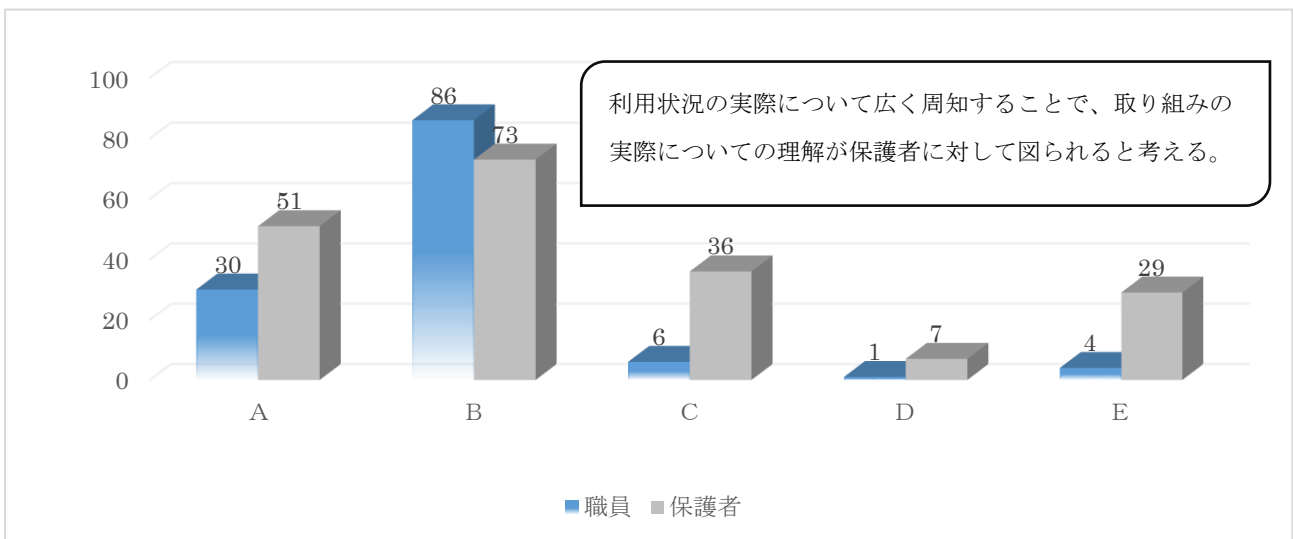
保護者・・・（本校に教育支援アドバイザーや特別支援教育コーディネーターがいることがわかり、相談できることを知っている。）



### 18【地域支援センター「ささっこ」の充実】

職員・・・児童生徒や保護者、職員の相談支援や交流の場として支援センター（サロン）が活用されている。

保護者・・・（支援センター〈サロン〉のことを知っていて、利用したいと思っている。）



**渉外**

**19【地域交流・地域貢献の推進】**

職員・・・PTAは、夏祭りやボランティア養成講座、地域促進セミナーなど活発に活動している。

保護者・・・(PTAの行っている事業に積極的に参加している。したいと思っている。)

